

患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2024年 8月 5日
研究終了日	2027年 3月 31日 まで
研究の名称	当院における胃がん周術期の栄養・運動介入の取組みと短期成績 ー体重減少軽減を目指してー
研究対象	多職種連携による栄養・運動介入体制が整った2023年6月以降に胃がん手術を受けた患者のうち、2023年11月までに3回の栄養指導を実施できた28例。
対象材料	診療記録
対象期間	2023年6月 ～ 2023年11月
研究の目的意義	胃がん周術期をより良い状態で乗り切るには、体重減少を最小限に抑え骨格筋量を維持することが重要である。当院における胃がん周術期の栄養・運動介入の取組み結果から、体重減少に影響する因子を解析し、より効果的な栄養介入を検討する。
方法	栄養指導は、術前(入院前)、退院前、術後(退院後初回外来時)の3回を基本とし、周術期を通じ必要栄養量の確保を目的に行い、栄養評価として体重をモニタリングする。入院中は、クリニカルパスを用い、術後1日目から高たんぱくゼリー、術後4日目から栄養剤を提供し、胃全摘例には術中造設した腸瘻から栄養剤を投与する。運動療法を併用しながら栄養士が介入した効果について、患者の体重、栄養状態、充足状況、年齢、術式等のデータから、体重減少に影響する因子を検証する。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱うが、匿名化等により外部には出さない。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 栄養管理部 井上 文子 〒560-8565 大阪府豊中市柴原町4-14-1 TEL:06-6843-0101